



日本財団会長杯争奪

第53回

オール兵庫王座決定戦

8月14日 12R 締切:16時27分(予定) **優勝戦展望**

スポニチボートレース

✕@sponichiboat



艇番	級別	年齢・登録番号・登録期・支部	選手名	号機	評価 前検終了時点 →準優勝戦 終了時点	モーター評価 by是石記者
1	A1	52歳・3854・79期・兵庫	吉川 元浩	50	AS	さすがの調整力でしっかり持ち直した 前検気配は合格点だったが、初戦でまさかのスタート遅れ。起こしや行き足に課題を残した。2日目はスタート勝ち。起こしの不安は残ったままだったが、早めに起こして対応し、走り出せば問題はない。足は伸びが少し良くて中堅上位レベル。準優勝戦にスタートを決めれば。
2	A1	40歳・4290・94期・兵庫	稲田 浩二	60	AA	突出した部分はなくとも戦えるレベル 前検は悪い感じはなく、初日は出足、ターン回りがまずまずで、3日目は行き足に好感を得ていたが、予選終了時点では、相対的に普通で伸びることもない感じ。準優勝は余裕の逃げ勝利で、ターン回りは悪くなさそうだった。特長を求めてペラ調整中。本領のS攻勢で肉薄するぞ。
3	A1	42歳・4278・94期・兵庫	藤岡 俊介	06	AS	行き足UPで優勝意識できる足に成長 5優出1Vの実績機だが、序盤はスタートがしにくく、藤岡らしからぬ動きだった。それでも3日目から握り込みや行き足もアップ。本来のスタート力を生かせる舟足となってきた。準優勝はイン鋭発で勝利。出足やターン回りが良く、今年の地元戦4Vへ臨戦態勢は整った。
4	A1	47歳・4002・84期・兵庫	古結 宏	61	AA	試行錯誤を重ねて今なら戦えるレベル 2日目に湿気の影響でペラのバランスが崩れた感じとなり、叩き変えて模索中だったが、オール3連対と実に安定した航跡を残した。起こしや握った時の反応には課題を残すが、走り出せば悪くない。今年の地元戦は3優出してすべて3着。こども舟券圏内は外さない。
5	A1	36歳・4512・102期・兵庫	高野 哲史	02	AA	新ペラがなじんできて好バランスの足 3優出1Vの実績があり、レース足が仕上がる優良エンジンだったが、初日選抜戦で接触があって、新ペラに交換となった。2日目に減点を喫するなど紆余曲折があったが、準優勝は追い上げて2着。どこか突出した部分はなくとも、バランス型の好仕上がりとなっている。
6	A1	28歳・4857・115期・兵庫	加藤 翔馬	19	AS	6コースからでも侮れないターン回り 序盤は普通レベルだったが、2日目に3コース捲り差して勝利し「ペラ調整でつながりが良くなりました。初日の状態なら捲り差せていない。全体的に底上げできました」と気配アップ。中上レベルを維持した。準優勝は5コース捲り差して2着。優勝戦も外枠だが出番はあるぞ。

是石記者 予想

優勝戦買い目 ①-②=③ ①-②-④ ①-③-④

1号艇 吉川 元浩

オール兵庫は魚谷智之(引退)が9Vと独壇場だった。吉川はGWシリーズ12Vのむしろ“六甲賞男”。ただ、オール兵庫も11、13、14、18、23年に制しており、大会5Vの実績を残す。今年のGW開催で地元33Vを達成した“サンプル総大将”、が今節も貫禄の走り。王道を進んで地元77回目の優出を決めた。尼崎では来年のSGダービーの開催が決まっており、地元・兵庫支部からの出場が熱望される。ダービー選考期間は始まったばかり。“尼崎城主”、吉川が今節の優勝を弾みに、ハイアベレージの一年を突き進む。SG4冠、GI20Vのサンプルエースが圧巻のV逃げで王座奪還だ。

穴を狙うなら
この買い目!

5号艇 高野 哲史

準優勝戦は逃げ3連発。オール兵庫で穴を狙うのはやはり至難の業だが、人気薄の2着を探して少しでも“高目”に期待したい。高野は今年の地元戦で2節連続の優出2着。師匠の吉川とのワンツーあるぞ。

①-⑤-② ①-⑤-③ ①-⑤-⑥